



2025年度 前期 学校教育アンケート報告

みんなの声を活かして、よりよい南小へ

令和7年9月26日
裾野市立南小学校

7月の学校教育アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。児童にもアンケートを行い、自分の学校生活を振り返る機会をもちました。今年度は記述の設問を多く設け、皆様の声をもとに前期の教育活動を見直し、改善を図りながら、後期の学校づくりにつなげていきたいと考えています。今後も、「こうしてほしい」「こうしたらどうか」といったご意見がありましたら、ぜひお知らせください。

児童アンケート結果

<p>1 わたしは、楽しく学校生活を送っている</p>	<p>3 みんなで楽しく学校生活が送れている</p>	<p>《楽しさにつながる2つの要因》 『①友達や教職員と安心できる人間関係が築かれていること』『②授業や学びそのものが楽しいこと』の2つが楽しさにつながる大きな要因であることが分かります。子どもたちが毎日安心して過ごせる人間関係づくりと、学ぶこと楽しさを感じる授業づくりの両面を大切にしていきます。</p>
<p>2 わたしは、楽しく授業に参加している</p>	<p>4 みんなで、楽しく授業に参加している</p>	<p>《楽しく授業に参加できる理由》 「授業が楽しい」と感じるのは『内容そのものが楽しい』『先生の説明が分かりやすく理解できるから楽しい』『友達と関わりながら学べるから楽しい』が主な理由と回答しています。分かる、みんなで学べる授業づくりを大切にしていきます。</p>

保護者アンケート結果

<p>1 お子さんは、楽しく学校に通っている</p>	<p>2 お子さんは、授業の内容を理解している</p>	<p>《保護者の記述からの分析》 お子さんが楽しく学校に通っていると感じるのは、『友達や先生との良好な人間関係』『授業が分かりやすく学ぶことが楽しいと感じている』ことが主な理由と回答しています。今後も安心できる環境と楽しい授業づくりに努めていきます。</p>
-----------------------------------	------------------------------------	---

児童・保護者の記述から見えた共通点と今後の取り組み

人間関係の安心感（友達・先生との関係） 授業の楽しさ・分かりやすさ

楽しい学校生活を送るために、温かな学級づくりと、児童が「できる！分かる！楽しい！」と授業に向かえるよう授業改善に取り組みます。2学期より開始した「モジュール」では、毎朝短時間で言葉の力を育てるとともに、学習習慣や生活リズムを整え、すべての教科につながる力を育てています。

児童・保護者の声から南小の未来を考える～よりよい南小にしていけるために

今年度は、よりよい南小を作るために、どうしたらよいかを、保護者の皆様だけでなく、児童にも回答してもらいました。児童・保護者・教職員がそれぞれの立場から意見を出し合い、手を取り合って学校づくりを進めていくことが大切だと考えています。

児童の記述

カテゴリー	意見	学校の対応・回答
行事・イベントに関する意見	「ドッジボール大会、球技大会など、楽しい行事やイベントをもっと増やしてほしい。」 「全校生徒や先生も一緒に楽しめる、自主的に計画できる活動を増やしたい。」	児童の声をもとに、行事やイベントのアイデアを各学級や委員会などで企画し、実現できるように機会を増やしていきます。
日課の時間配分についての意見	「掃除の時間をもっと確保してほしい。」 「中休みや昼休みをもっと長くしてほしい。」	学校全体の日課表を含めて今後見直して検討していきます。

保護者の記述

カテゴリー	意見	学校の対応・回答
運動会に関するご意見	「休憩時間が長く進行の間が空きすぎてしまう。」 「観覧エリアが競技場所から遠く写真撮影や応援がしにくい。」	今年度の運動会は、保護者の皆様がより近くで演技や競技をご覧いただけるよう、規制線の位置を見直しました。また、休憩時間の調整を行い、よりスムーズな進行を目指して準備を進めています。
環境整備に関するご意見	「体育館にエアコンを設置してほしい」 「グラウンドの雑草に除草剤を使用した直後の活動は控えるなど、子どもたちの体への影響を考慮してほしい。」	除草剤使用後の安全配慮を徹底し、体育館の空調設備については、市に要望を提出していきます。今後も子どもたちが安心して過ごせる環境づくりに努めていきます。
かがやき教室に関するご意見	「かがやき教室など、学級以外にも居場所があることで安心して登校できているようです。」	今年度、児童の安心できる居場所づくりを目的に「かがやき教室（スペシャルサポートルーム）」を開設しました。気持ちを整えたり、自分のペースで学習したりできる教室として活用しています。児童の心と学びを支える場として、どの子も利用することが可能です。

みんなで作る南小 ～児童・保護者・教職員の「できること」を合わせて～

今回のアンケートでは、南小をもっとよい学校にするために、児童・保護者・教職員それぞれが「自分にできること」を考え、ご意見をいただきました。南小をよくするために多くの方が協力して活動してくださっていることが分かります。それぞれの立場で「できること」が重なり合い、「みんなで作る南小」が形になります。今後も、よりよい教育活動を目指して取り組んでいきます。寄せられたご意見の中から、一部を紹介します。

子どもたちの声

- 1. あいさつでつながる学校に～南小のあたたかさをつくる第一歩～**
だれにでも笑顔であいさつする
大きな声であいさつする
あいさつをもっと増やしたい
- 2. きれいな学校を自分たちの手で～自分から進んで行動～**
ごみを拾う、草取りをする
掃除をすみずみまでがんばる
掃除の時間以外でも掃除する
- 3. 友達との関わりを大切に～安心できる学校・学級づくり～**
けんかをしないように気をつけて仲良くする
困っている子を助ける
わからないことを教えてあげる
- 4. ルールを守って安全な学校に～生活しやすい環境づくり～**
学校のルールを守るよう心がける
廊下を走る子に声をかける
- 5. 学びや生活をよりよくする工夫～自分の役割を果たす～**
係や委員会の活動がんばる
6年生としてお手本になる生活をする
南小の目標を意識して行動する
地域との交流をふやしたい

保護者の声

- 1. 子どもとの関わりを大切に～家庭での関わりが安心と成長に～**
子どもとの会話や関わり方を大事にする
一緒に楽しむ時間をつくる
子どもがよりよい学校生活を送れるようサポートする
- 2. 学校環境を整える協力～学校を支える活動に積極的に関わる～**
草むしりや清掃などのお手伝い
トイレ清掃やプールサポートへの参加
エアコンのフィルター掃除など、奉仕活動の提案
- 3. 登下校の見守り・安全への配慮～子どもたちの安全を守る～**
登下校時の声かけや見守り
散歩を兼ねた防犯パトロール
危ないことに巻き込まれないよう気を配る
- 4. 地域とのつながりを深める～南小の魅力～**
地域全体で子どもを育てる気持ちで関わる
地域の大人も積極的にあいさつする
- 5. 学校行事・活動への参加と提案～子どもたちに豊かな体験を～**
PTA 活動やダディーズの活動への参加
親子で参加できるイベントの提案
地域の特技披露イベントへの開催

教職員の声

- 1. あいさつと声かけでつながる学校に～明るい楽しい学校に～**
学年問わず、子どもにあいさつや声かけをする
名前を呼んであいさつすることでつながりをつくる
表情や様子の変化に気づいたら声をかけ、情報共有する
保護者・地域・業者・教職員にもあいさつを欠かさない
- 2. 環境整備と資源の工夫～使いやすい環境～**
理科室や教材室の整理整頓
印刷用紙の節約に向けた工夫（紙質や配置など）
- 3. 子どもとの関わりを深める工夫～子どもたちと築く信頼関係～**
朝の会で「お話」として語り合う時間を大切にする
他学年の子にも積極的に話しかける
自主性と自由の違いを見極め、必要な支援を考える
- 4. 学びの質を高める～子どもが自分の学びを理解できる支援～**
子ども主体の授業改善と評価のあり方を考える
通知表を子ども向けにするなど、評価の伝え方を工夫したい
小学校生活の見通しを持てるよう、学年を越えた話題を共有する
- 5. 日々の積み重ねを大切に**
「当たり前のことを当たり前にする」「気づいたらやる」
小さなことの積み重ねを大切にする

「南小って、こんなに素敵！」～児童と保護者の声より～

児童が日々感じている学校生活の楽しさや、保護者の皆様が大切にしたいと願う南小の魅力が、たくさん声として寄せられました。これからも、こうした南小の素敵なところを大切にしながら、よりよい学校づくりを進めていきます。

学年を超えてつながる温かな関係

「学年関係なく仲良くできる環境がある」「他学年との交流がよく見られ、仲が良い。」「縦割り活動があることで他学年の子が気にかけてくれたりして、1年生にとって心強い。」

南小では、学年を超えた交流や縦割り活動が盛んで、上級生が下級生を気にかけるなど、温かい人間関係が広がっています。今後も、学年を超えた関係づくりを大切にしていきます。

のびのびと安心して過ごせる南小

「広い廊下とソファ。ここを通るだけで心が晴れやかな気持ちになる。」「各クラスの人数が、ほどよくて良いと思う。また、富士山を眺められるなどの環境の良さを感じます。」

南小は、広く開放的な校舎や自然豊かな環境、少人数の良さがあり、子どもたちがのびのびと安心して過ごせる学校環境を今後も整えていきます。

学びが広がる、南小の特別な活動

「小南文化祭など、感性を磨く行事を続けてほしい」
「南チャレや自学チャレは、自分で考える力がつので続けてほしい」

南小Pでは、子どもたちの「やってみたい!」という気持ちを大切に、様々な行事や南チャレを通して、主体性や感性を育む学びの場をつくります。

温かく子どもたちを見守る教職員

「先生方が学年を超えて名前をおぼえており、子供の様子を知っていてくれるのは、ありがたいことであり、南小の良さの一つ。」「先生が子供の話をよく聞いてくれることや、お友達やクラスの仲間が優しくしてくれるところがよい。」

今後も子どもたち一人ひとりを大切に、成長をしっかり支えていきます。